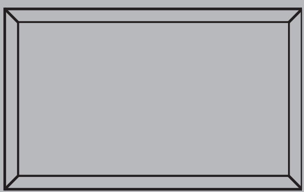
Panasonic

品 番

TH-47LFT30J (47V型)

取扱説明書
タッチパネル編
フルハイビジョン液晶ディスプレイ （業務用）



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。

● 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

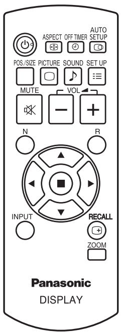
HDMI

T6103593463
1AA6P1P6110--

付属品の確認

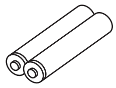
付属品が入っていることをご確認ください。（　　）は個数です。

□ リモコン（1）
N2QAYB000535

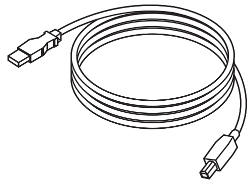


お知らせ
リモコンは防水仕様ではありません。

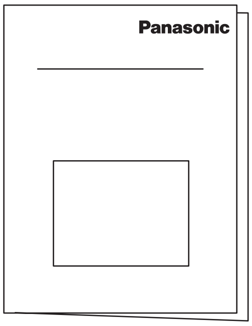
□ 単３形乾電池（2）



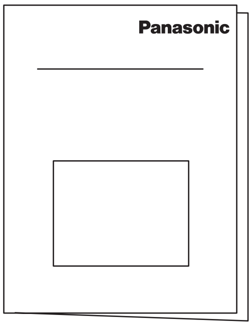
□ USB ケーブル３m（1）



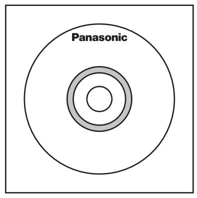
□ 取扱説明書
ディスプレイ編（1）



□ 取扱説明書
タッチパネル編（1）



□ CD-ROM（1）
ドライバソフト



- Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。（Windows の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating System です）
- その他、本書に記載されている社名および商品名は、各社の商標、登録商標および商品です。

- この取扱説明書のイラストはイメージイラストであり、実際の商品とは形状が異なる場合があります。

もくじ

設定までの流れ

1 パソコンにドライバソフトをインストールする（5 ページ）

USB ケーブルはまだ接続しないでください。

2 パソコンを再起動する

- パソコンの再起動後、タスクトレイに が表示されているか確認してください。

3 ディスプレイの USB 端子にパソコンを接続する（7 ページ）

4 キャリブレーションを行う（15 ページ）

これで基本設定は完了です。

■ドライバの動作環境

日本語および英語 Windows XP（SP3 以上）、Windows XP x64 Edition（SP2 以上）、Windows Vista（SP1 以上）、Windows Vista x64 Edition（SP2 以上）、Windows 7、Windows 7 x64 Edition に対応しています。

ドライバを正常にインストールおよび起動するためには、以下の環境が必要となります。

＜ Windows XP/Vista/7 ＞

- CPU Pentium Ⅳ 以上 (推奨 Celeron または Pentium4 2 GHz 以上)
- メモリ 512 MB 以上
- HDD 150 MB 以上の空き容量
- インターフェイス USB 1.1、USB 2.0 対応

■ドライバの制限事項

- Windows 起動時、サスペンドからの回復時、スクリーンセーバーのロックの解除時などに表示されるログイン画面においては、マウスエミュレーションの機能は利用できません。ログインが終わった後から、マウスエミュレーションの機能は有効になります。
- 画面をタッチすることでサスペンド状態から復帰するリモートウェイクアップの機能はありません。
- 上記動作環境を満たさない場合、あるいは、使用されるアプリケーション・ソフトが重い場合、反応が遅くなることがあります。
- Windows のみをサポートしています。（上記以外の環境での動作は保証しかねますのでご了承ください。）
- Windows Vista/7 でご使用時、「ユーザーアカウント制御」によりシステムのプロパティへのアクセスなど管理者権限が必要な画面になると、タッチが無効になります。

■ドライバ競合の制限

- 本製品付属のドライバソフトがインストールされたパソコンに、他社製ドライバソフトをインストールされるとき、またはその逆の操作をされるとき、インストールが正常に行われないことがあります。その際は、一旦入っているドライバソフトをアンインストールのうえ、インストールしなおしてください。また、他社製ドライバソフトをインストール後、本製品付属のドライバと同時に起動した場合、「ドライバが既に起動されています」というエラーメッセージが表示されることがあります。その際は、ドライバソフトを一旦終了し、使用するドライバソフトを起動させてください。

ドライバソフトのインストール

■注意事項

- ●本ソフトウェアは Panasonic 製タッチパネル ZXY100 コントローラーのドライバソフトウェアです。他のタッチパネルコントローラーは動作の対象外となります。
- ●本ソフトウェアの使用は本書に従って行ってください。異なる使用方法では動作しない場合があります。
- ●他のタッチパネルコントローラーのソフトウェアがインストールされた環境では使用しないでください。正常に動作しない場合があります。
- ●ドライバソフトウェアの読み込みは、インストールプログラム（setup.exe）を実行することで行われます。本ソフトウェアの以前のバージョンがすでにインストールされている場合は、必ずそのソフトウェアのアンインストールを行ってから本ソフトウェアをインストールしてください。

インストール時のお願い

USB ケーブルはドライバソフトをインストールしたあとで接続してください。

Windows Vista/7 の場合　：標準ユーザーでインストールするとき、アドミニストレータ権限のあるユーザーのパスワードを入力する必要があります。ただし、ユーザーアカウント制御（UAC）を無効にしている場合は、アドミニストレータ権限のユーザーでログインしている必要があります。

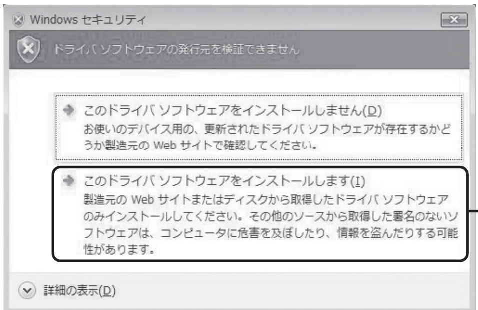
Windows XP の場合　：アドミニストレータ権限のあるユーザーでログインしてください。

1 付属の CD-ROM をパソコンに挿入する。

セットアッププログラムを実行します。

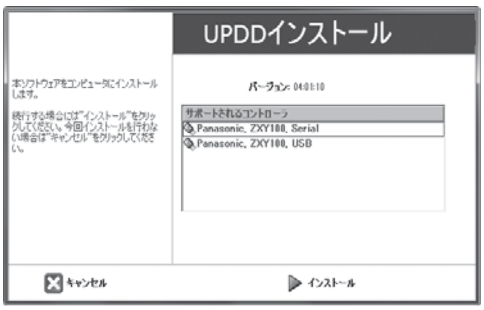
Windows Vista/7　：　スタートメニュー (Windows マークのボタン) →「すべてのプログラム」→「アクセサリ」→「ファイル名を指定して実行」を選ぶ。

Windows XP　：　スタートメニュー →「ファイル名を指定して実行」→「setup.exe」を実行する。



Windows Vista/7 では、インストール時に左のような警告画面が表示される場合があります。

「このドライバソフトウェアをインストールします」をクリックする。

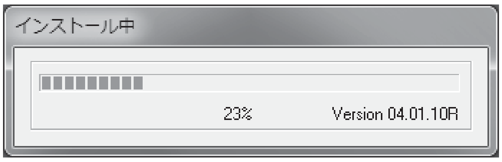


付属の CD-ROM の中にある setup.exe を実行すると左の画面が表示されます。

※ユーザーアカウント制御のウィンドウが開いた場合は「はい」などを選択して許可してください。

ドライバソフトのインストール

2 「Panasonic. ZXY100. USB」を選択し、画面の下部にある「インストール」をクリックする。
UPDD ドライバソフトウェアのインストールが始まります。



インストールの途中、セキュリティ警告が出た場合は「インストール」をクリックして続けてください。

3 インストールが成功したら下の画面が表示されるので、画面を閉じ、パソコンを再起動する。



- UPDD ドライバソフトウェアのファイルは C:¥Program Files¥UPDD に保存されます。確認するには、スタートメニュー → 「すべてのプログラム」 → 「UPDD」を実行します。

再インストール（アップグレード）するとき

アップグレードされたドライバソフトをインストールするときは、現在のドライバソフトをアンインストールしてから、新しいドライバソフトをインストールしてください。(9 ページ)

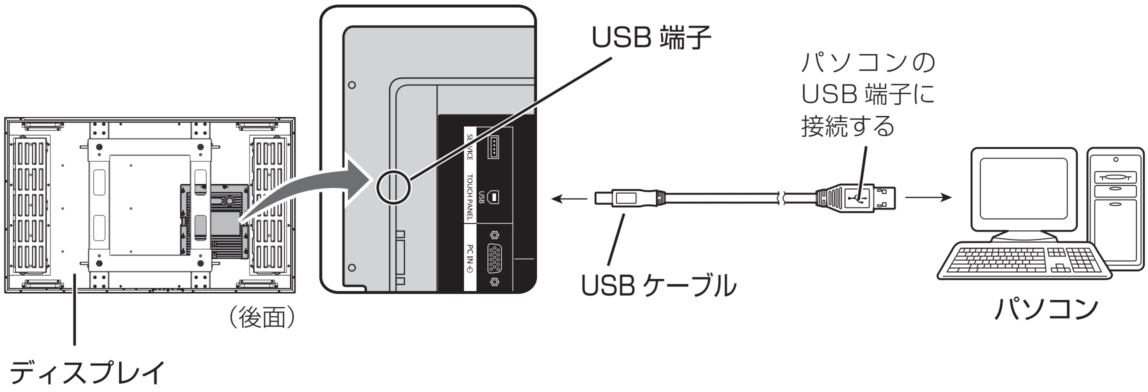
接続とプラグイン

1 ディスプレイとパソコンの電源を入れる。
パソコンの OS が立ち上がるのを確認してください。

2 ディスプレイとパソコンを USB ケーブルで接続する。
接続すると、プラグ＆プレイが始まります。

お願い

- USB ケーブルの接続は、ドライバソフトのインストール後に行ってください。
- お使いのパソコンの USB 電源供給が最大 500 mA であることを確認してください。



接続とプラグイン

■ プラグ＆プレイ

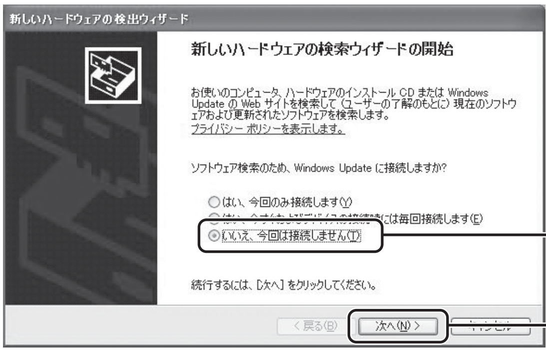
USB ケーブルを接続すると、プラグ＆プレイにより自動的にディスプレイが USB デバイスとして検出されます。(その後の操作画面は OS ごとに異なります。)
接続したディスプレイの数だけプラグ＆プレイが起動します。

Windows Vista/7 の場合

「新しいハードウェアが見つかりました」のウィンドウが表示され、自動的にデバイスドライバがインストールされます。ただし、Windows Vista ではウィンドウが表示されずにインストールが完了になります。

Windows XP の場合

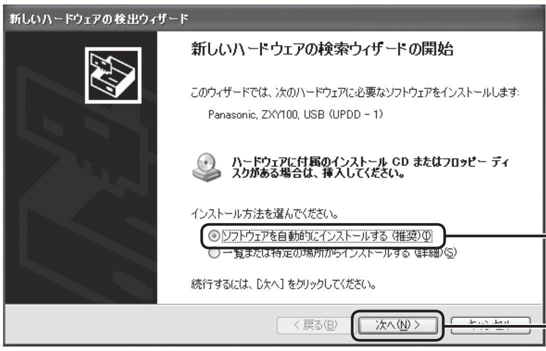
1



左のような画面が表示されたら、「いいえ、今回は接続しません」を選ぶ。

このボタンをクリックする。

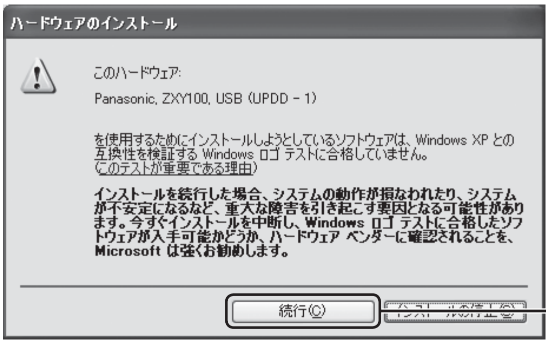
2



「ソフトウェアを自動的にインストールする（推奨）」を選ぶ。

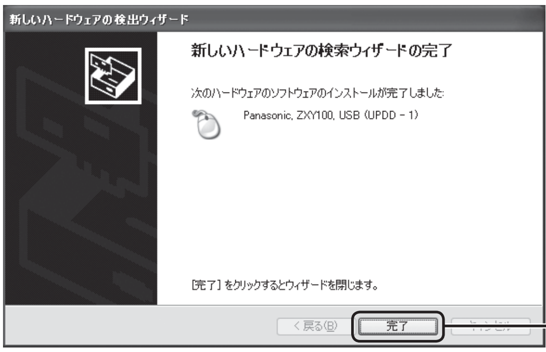
このボタンをクリックする。

3



左のような警告画面が表示されたら、「続行」ボタンをクリックする。

4



左の画面が表示されると、インストールは完了です。

このボタンをクリックする。

ドライバソフトのアンインストール

アンインストール時のお願い

アンインストールをする前にドライバソフトを終了してください。(10 ページ)

Windows Vista/7 の場合

1 スタートメニュー（Windows マークのボタン）→「コントロールパネル」→「プログラム」→「プログラムと機能」をクリックする。

2 「プログラムのアンインストールまたは変更」画面より、「Universal Pointer Device Driver」を選ぶ。



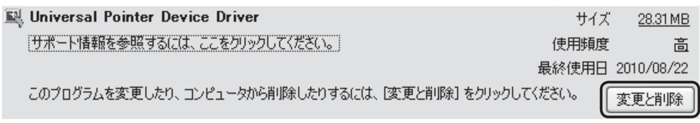
このボタンをクリックする。

「アンインストールと変更」を選択し、アンインストールを実行する。

Windows XP の場合

1 スタートメニュー →（「設定」→）「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」(アプリケーションの追加と削除) を実行する。

2 「Universal Pointer Device Driver」を選ぶ。



このボタンをクリックする。

タッチパネルの設定

ドライバソフトの使用方法

■ ドライバソフトの起動

ドライバソフトはパソコン起動時に自動で起動します。
タッチパネルとパソコンを USB 接続すると、タッチパネルが動作します。

お知らせ

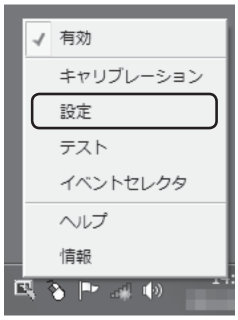
ドライバソフト起動後少しの間、アプリケーション･ソフトの動作がスムーズに行われない場合があります。

■ 設定パネルの起動

設定パネルで、タッチパネルの各種設定を行います。起動方法は 2 種類あります。（画面は Windows 7）

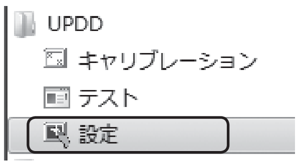
方法 1

タスクトレイアイコンをクリックすると表示されるメニューから、「設定」を選ぶ。
設定パネル「UPDD コンソール」が起動します。



方法 2

スタートメニュー →「（すべての）プログラム」→「UPDD」→「設定」を選ぶ。
設定パネル「UPDD コンソール」が起動します。

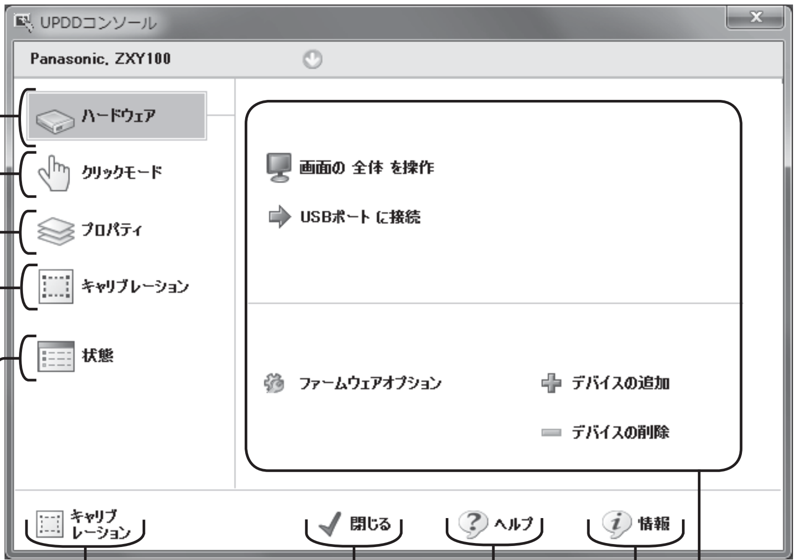


■ ドライバソフトの終了

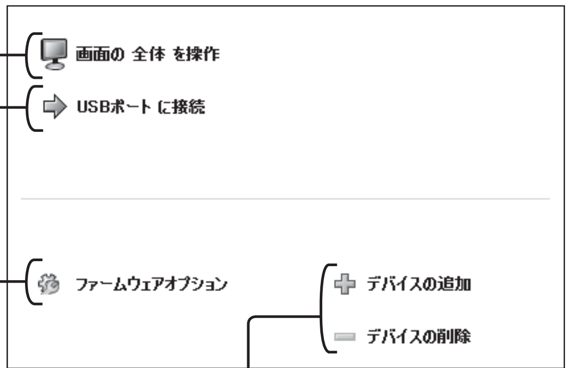
タスクトレイアイコンをクリックすると表示されるメニューから、「有効」をクリックすると「このデバイスを無効にしてよろしいですか？」と表示されます。「はい」をクリックするとドライバが無効となります。

設定パネルの項目説明

■ UPDD ドライバソフトウェアを起動すると UPDD コンソール画面が表示されます。



- ハードウェア：タッチパネル制御部の調整を行います。
- クリックモード：タッチパネルのタッチモードを指定します。（14ページ）
- プロパティ：タッチパネルの反応スピードなどを調整します。（調整済みですので現在の設定値から変更の必要はありません。）
- キャリブレーション：キャリブレーション機能の初期設定を行います。（設定済みですので変更の必要はありません。）
- 状態：タッチパネルの状態表示と動作テスト用ツールを起動します。
- キャリブレーション（下部）：設置時にタッチ位置の初期設定を行います。（15ページ）
- 閉じる：ウィンドウを閉じます。
- ヘルプ：各種機能の説明（ヘルプ）を表示します。
- 情報：タッチパネルのハードウェア、ソフトウェアの管理情報を表示します。（タッチパネルの操作設定には使用しません。）
- ハードウェアメニュー（下記）



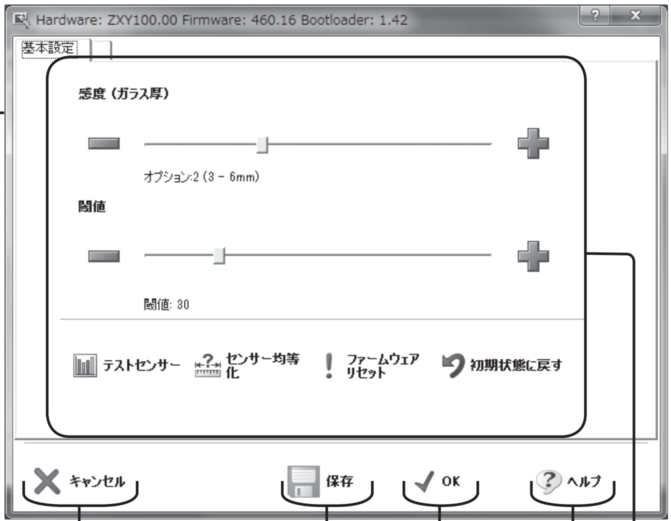
- 画面の 全体 を操作：マルチ画面用の設定を行います。
- USBポート に接続：USBポートの再接続を行います。（タッチパネルが認識しない場合などの異常時に使用します。）
- ファームウェアオプション：「感度（ガラス厚）」、「閾値」を設定するメニューを表示します。（12・13ページ）
- デバイスの追加／デバイスの削除：タッチパネルディスプレイを複数接続する場合に追加、削除を行います。

● USBケーブルが抜けているとUPDDコンソール画面上部の「Panasonic. ZXY100」が赤で表示されます。

■ ファームウェアオプション設定

ファームウェアオプションではセンサー操作の「感度（ガラス厚)」や「閾値」の設定ができます。
UPDD コンソール画面の「ハードウェア」を選択します。
次に「ファームウェアオプション」を選択します。ファームウェアオプション画面が表示されます。

ファームウェアオプション画面



設定を保存せずにウィンドウを閉じます。

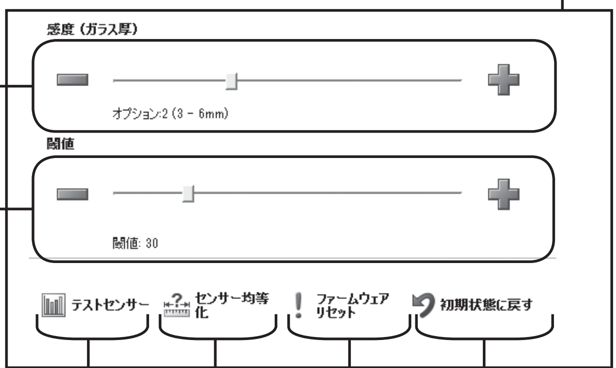
設定を保存します。

設定を保存してウィンドウを閉じます。

各種機能の説明（ヘルプ）を表示します。

感度設定です。

閾値設定です。



タッチセンサーのセンサーレベルを表示します。

タッチパネルのセンサーレベルを平均化します。

タッチパネルの制御部をリセットします。

「感度（ガラス厚）」と「閾値」の設定を初期状態に戻します。

■ タッチパネルの感度とガラス厚の設定

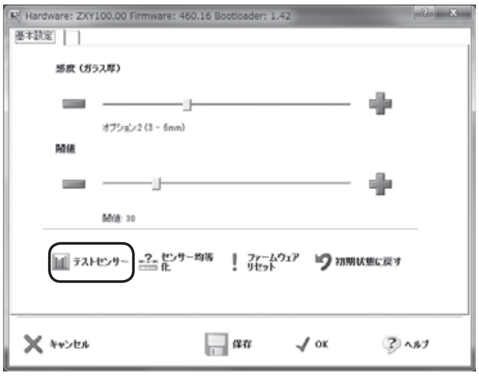
「感度（ガラス厚）」でセンサーの反応速度を選択することができます。
ガラス厚を厚く設定するとセンサーの反応速度が遅くなります。
設定： オプション1（1-3mm）、オプション2（3-6mm）、オプション3（6-12mm）、
オプション4（12mm以上）

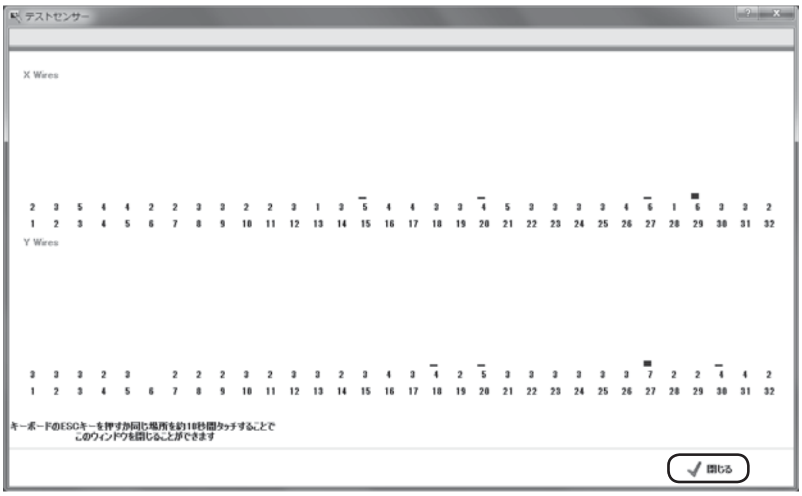
「閾値」でタッチパネルの感度を変更することができます。
数値を小さくすると感度が高くなります。数値を大きくすると感度が低くなります。
感度を低く設定しすぎると希望の動作をしなくなります。また感度を高く設定しすぎると周囲のノイズに反応して誤動作を起こすことがあります。

設定は画面の－マーク、＋マークをクリックして行います。
設定が完了したら画面下部の「保存」をクリックして設定を保存します。

■ タッチパネルの動作テスト

ファームウェアオプション画面の「テストセンサー」をクリックします。





テストセンサー画面が起動し、X軸とY軸のワイヤセンサーレベルを表示する画面になります。タッチパネルのセンサーに触れることにより、X軸とY軸のワイヤセンサーレベル値が応答します。

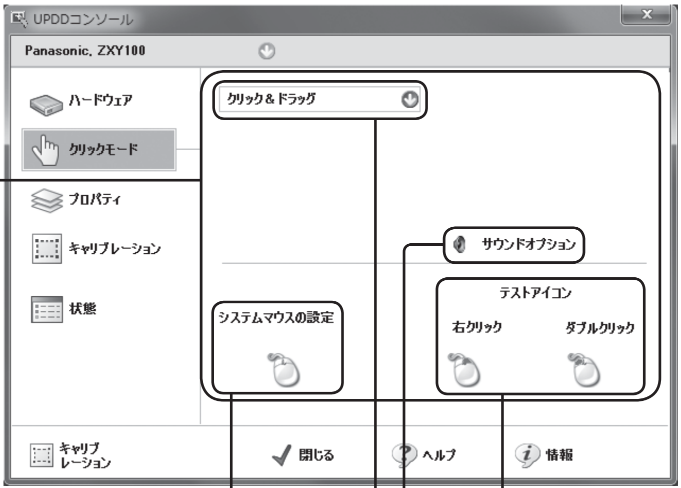
タッチパネルに触れていない状態でレベル値が10を超える場合は、周辺ノイズの影響が心配されます。
電源コードのアースが確実に行われているか確認してください。また設置場所や設置状態によっても周囲ノイズの影響を受けることがあります。

動作テストを終了するときは、テストセンサー画面右下の「閉じる」をクリックします。
またパソコンのEscキーを押すかタッチパネルの同じ場所を10秒触れることでも終了します。

タッチパネルの設定

■ タッチパネルのクリックモード

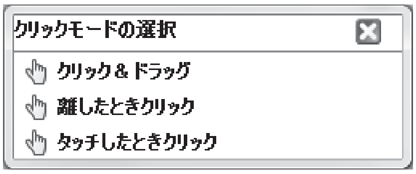
ご希望に応じてタッチパネルを異なったマウスクリックモードで使用することができます。



クリックモードメニュー

Windows の「マウスのプロパティ」が表示されます。

クリックモード（タッチモード）を指定します。



右クリック、ダブルクリックのテストができます。

タッチした際にパソコンから音を出す場合などに設定します。

設定： クリック＆ドラッグ
　通常のマウス動作をします。
離したときクリック
　タッチパネルから指を離したときに左クリックの動作をします。
タッチしたときクリック
　タッチパネルにタッチしたときに左クリックの動作をします。

- クリックモードの設定はUPDDコンソール画面の「クリックモード」をクリックします。
- クリックモードの選択画面が表示されますので、希望のクリックモードを選択します。
- 「クリック＆ドラッグ」が一般的なタッチパネル操作に適しています。

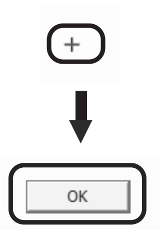
■ タッチパネルのキャリブレーション

タッチ位置を合わせるための補正を行います。
UPDDコンソール画面の「キャリブレーション」をクリックします。



設置時にタッチ位置の初期設定を行います。

キャリブレーション画面が起動し、ディスプレイ画面に十字マークが表示されます。
十字マークは左上から表示され、タッチするごとに次の十字マークが表示されます。順番にタッチしてください。タッチした位置で校正を行いますので、正確にタッチするよう心がけてください。
すべてタッチし終えると「OK」ボタンが表示されます。「OK」ボタンにタッチするとキャリブレーションは終了します。
操作できない場合や再度キャリブレーションを行う場合は、パソコンのEscキーを押すとキャリブレーション画面を終了することができます。



- キャリブレーションで行った校正データは初期状態ではWindowsのレジストリに格納されます。

お願い

液晶ディスプレイ本体の画面位置 / サイズメニューで画面の位置やサイズの調整を行った場合は、タッチパネルのキャリブレーションを行ってください。

修理を依頼される前に

「故障かな？」というとき、タッチパネルがうまく動かないとき、修理を依頼される前に次の内容を確認してください。

こんなとき	確　認	処　置	ページ
応答しない。	周囲に強い電波を発する機器はありませんか？	強い電波を受けると、タッチパネルが誤って検知することを防止するために応答しなくなる場合があります。電波の発生源をタッチパネルからできるだけ離してください。	—
	付近に強いノイズ源（発電機、電動機など）がありませんか？	外部からの強力なノイズにより、タッチパネルのマイコンが、誤動作することがありますので、ノイズ源をできるだけ離してください。	—
タッチパネルが動作しない。	タッチパネルとパソコンが USB ケーブルでつながっていますか？	USB ケーブルを接続してください。	7
	デバイスドライバはインストールされていますか？	デバイスドライバがインストールされているか確認してください。 インストールされていない場合、デバイスドライバをインストールしてください。	—
	パソコンの USB ポートが複数ある場合、デバイスドライバをインストールしたときの USB ポートに接続していますか？	デバイスドライバをインストールしたときの USB ポートに接続し直してください。 あるいは、現在接続している USB ポートにて再度、デバイスドライバをインストールしてください。	—
	クリックモードは使用状態と合っていますか？	スタートーすべてのプログラムー UPDD ー設定の順で設定用ツールを起動します。 左欄の“クリックモード”を選択し、右欄のリストでご使用の状態に合わせたモードを選んでください。	14
	タッチパネルがパソコンに認識されていますか？	スタートーすべてのプログラムー UPDD ー設定の順で設定用ツールを起動します。 UPDD コンソールウィンドウ左上の“Panasonic. ZXY100”が赤字の場合、パソコンがタッチパネルを正常に認識できていません。	11
タッチ位置がずれる。	キャリブレーションは行いましたか？	キャリブレーションを行ってください。	15
	接続しているパソコンを交換しましたか？	接続しているパソコンを交換した場合に、タッチ位置とカーソル位置が合わなくなることがあります。 キャリブレーションを行ってください。	15
タッチの追従性が悪い。	クリックモードは使用状態と合っていますか？	スタートーすべてのプログラムー UPDD ー設定の順で設定用ツールを起動します。 左欄の“クリックモード”を選択し、右欄のリストでご使用の状態に合わせたモードを選んでください。	14

こんなとき	確　認	処　置	ページ
ダブルクリックが認識されない。	ダブルクリック支援の設定は適切ですか？	Windows のマウス設定（マウスのプロパティ）のダブルクリックの速度を「遅め」に設定してください。	—
カーソルが飛んだりおかしな位置を示す。	周囲に強い電波を発生させるものはないですか？	強い電波を受けると、タッチパネルが誤って検知する場合があります。電波の発生源をタッチパネルからできるだけ離してください。	—
	本体の電源プラグのアース端子はアースに接続されていますか？	アースが接続されていない場合、タッチパネルが誤って検知する場合があります。	—
設定パネルの内容が保存できない。	ドライバソフトの実行ファイルのインストール場所へアクセス権限のないユーザーでログオンしていませんか？	インストールしたフォルダへアクセス権のあるユーザーでログオンするか、インストールしたフォルダにアクセス権を付与してください。（お使いの OS の取扱説明書をご参照ください。）	—

MEMO

MEMO

Panasonic

フルハイビジョン液晶ディスプレイ　取扱説明書

便利メモ おぼえのため記入されると便利です。	お買い上げ日	年　月　日	品　番	
	販　売　店　名		お客様ご相談窓口	
		☎（　　）　−	☎（　　）　−	

パナソニック株式会社
AVCネットワークス社 映像ネットワーク事業グループ

〒571-8504　大阪府門真市松生町1番15号　　☎ 大阪（06）6905−5574

Printed in Indonesia
M1011-0